一般質問通告表

ページ 斉 藤 伸 1 (9月3日予定) oxdot原 実 3 () 博 伊 藤文 6 (// 立 $oxed{\mathbf{H}}$ 中 8 (保 坂 悟 11 (9月6日予定 大 滝 14 () // 甲 聰 村 16 (// 池 \blacksquare 達 夫 18 (浩 古 畑 20 (9月7日予定 古 Ш 昇 22 () // 雄 渡 辺 重 25 (新 保 峰 孝 28 (子 鈴 木 勢 30 (9月8日予定 澤 公 髙 32 (") 吉 出 静 夫 33 (

平成22年(9月)第5回市議会定例会

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
	1 地上デジタル放送について	市長
	来年の7月 24 日までに、地上デジタル放送へ完全移	
	 行し、今までのアナログ放送が視聴できなくなりま	
	す。地上デジタル放送を見るには、対応するテレビを	
	購入するか、専用チューナーの取付けをしなければな	
	りません。	
	経済的支援や辺地共聴施設等の糸魚川市における地	
	上デジタル放送完全移行に伴う対策を、以下の項目に	
	て伺います。	
	(1)地デジ対応の進捗状況について	
	糸魚川市における地デジ対応普及率は。	
	地デジ放送の難視聴解消状況は。	
	(2)公共施設の対応について	
	テレビの台数と地デジ対応状況は。	
	地デジ対応テレビの購入か、チューナーでの	
	対応か。	
	地デジ対応の総予算はどれだけか。	
	(3)地上デジタル放送受信のための支援について	
	総務省の地デジチューナー無償給付支援で、	
	糸魚川市における対象となる世帯数及び周知状	
	況は。	
	地デジチューナー無償給付又はアンテナ工事	
	の状況は。	

N. S.

質 問 者	質 問 の 要 旨	
田原 実	1 ツーリズムを活用した地域振興と自然環境保護に	市 長
	ついて	教育長
	糸魚川市の交流人口増大には新しい観光の形といわ	17.F.C
	れるエコツーリズム、グリーンツーリズム、スポーツ	
	ツーリズム、市長が進めるジオツーリズムの活用が考	
	えられます。	
	ただツーリズムによる経済発展や自然環境保護によ	
	 るツーリズムの持続に関する研究、計画、実行は翠の	
	 交流都市を標榜する糸魚川市が取り組む地域振興策の	
	重要課題と思われます。以下先進地の例も参考にしな	
	がら具体的に伺います。	
	(1)糸魚川市環境基本計画とエコツーリズムについ	
	て	
	(2)エコツーリズムとジオツーリズム、自然資源を	
	保護活用し地域振興に生かす2つのツーリズムの	
	共通点と違いについて、糸魚川市ではどう整理さ	
	れているか。	
	(3)ジオを活用するエコツーリズム先進地、例とし	
	て富士山周辺エコツアーなどのツアーの研究と糸	
	魚川での活用方法について	
	(4)生物多様性と環境保護によるエコツーリズム先	
	進地、例として兵庫県豊岡市のコウノトリツーリ	
	ズムによる地域振興の研究と糸魚川での活用方法	
	について	
	(5)ジオツアーに対応する農業体験や農林水産加工	
	品販売施設の設置について	
	(6)当市で取り組む登山・トレッキング・自転車競	
	技・マラソンなどのスポーツツーリズムとジオツ	
	ーリズムの連携について	

(7)長野県、富山県、上越・炒高市と連携する広域 ツーリズム体制の推進について 2 糸魚川ジオパークへの誘い(いざない)案内情報 市 長 と交通アクセスの充実について 糸魚川に来る以前にインターネットで交通アクセス やツアー内容を直接情報収集するツアー客、道中をより有意義に過ごしたいツアー客、糸魚川に着いてから離れるまでより有意義に時間を使いたいツアー客のニーズとその対応策を私なりに想定し、以下具体的に伺います。 (1)ジオサイトへの案内情報と交通アクセスに精通するジオパークコンシェルジェともいうべき人材、ジオツアーマネージャーの育成について (2)ジオサイト最新情報、公共交通の乗り継ぎ状況と所要時間、タクシー料金と所要時間、レンタカー料金と申込み、ガイド料金と申込み、宿泊案内、食事案内とその申込みなどに365日24時間対応するインターネット環境の設置について (3)大都市と糸魚川の直通便、具体案として東京新宿から山梨、八ヶ岳、松本、白馬、糸魚川を5時間30分で結ぶ高速パス、仮称フォッサマグナエクスプレスの運行について (4)新幹線駅、糸魚川新駅自由通路に求められる機能、ジオパーク情報発信、ガイドとの待ち合わせ空間、駅の高さを生かしたジオパーク展望台などの発売について	質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
と交通アクセスの充実について 糸魚川に来る以前にインターネットで交通アクセス やツアー内容を直接情報収集するツアー客、道中をより有意義に過ごしたいツアー客、糸魚川に着いてから 離れるまでより有意義に時間を使いたいツアー客のニーズとその対応策を私なりに想定し、以下具体的に伺います。 (1)ジオサイトへの案内情報と交通アクセスに精通するジオパークコンシェルジェともいうべき人材、ジオツアーマネージャーの育成について (2)ジオサイト最新情報、公共交通の乗り継ぎ状況と所要時間、タクシー料金と所要時間、レンタカー料金と申込み、ガイド料金と申込み、宿泊案内、食事案内とその申込みなどに365日24時間対応するインターネット環境の設置について (3)大都市と糸魚川の直通便、具体案として東京新宿から山梨、八ヶ岳、松本、白馬、糸魚川を5時間30分で結ぶ高速バス、仮称フォッサマグナエクスプレスの運行について (4)新幹線駅、糸魚川新駅自由通路に求められる機能、ジオパーク情報発信、ガイドとの待ち合わせ空間、駅の高さを生かしたジオパーク展望台など			
い設息について		と交通アクセスの充実について 糸魚川に来る以前にインターネットで交通アクセス やツアー内容を直接情報収集するツアー客、道中をよ り有意義に過ごしたいツアー客、糸魚川に着いてから 離れるまでより有意義に時間を使いたいツアー客のニーズとその対応策を私なりに想定し、以下具体的に伺います。 (1)ジオサイトへの案内情報と交通アクセスに精通するジオパークコンシェルジェともいうべき人材、ジオツアーマネージャーの育成について (2)ジオサイト最新情報、公共交通の乗り継ぎ状況と所要時間、タクシー料金と所要時間、レンタカー料金と所要時間、レンタカー料金と申込み、ガイド料金と申込み、宿泊案内、食事案内とその申込みなどに365日24時間対応するインターネット環境の設置について (3)大都市と糸魚川の直通便、具体案として東京新宿から山梨、八ヶ岳、松本、白馬、糸魚川を5時間30分で結ぶ高速バス、仮称フォッサマグナエクスプレスの運行について (4)新幹線駅、糸魚川新駅自由通路に求められる機能、ジオパーク情報発信、ガイドとの待ち合わせ	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
伊藤文博	1 糸魚川市地域情報化ソフト面の取り組みについて 第2次地域情報化調査推進特別委員会は、大きな方 向性が定まったことによって3月に結審し、糸魚川市 情報基盤整備工事も発注されました。 現在の課題は、市民サービスに関わるソフト面の充 実になります。 最終回となった2月の特別委員会では、庁内委員会 の設置と検討する事項について方針が明らかにされ、 それを受けて特別委員会が結審した経緯があります。 庁内での検討状況と今後の方針について伺います。 (1)情報基盤を活用した行政サービスについて (2)住民に分かりやすい情報提供について (3)光ケーブル1芯整備地域のあり方について	市
	2 糸魚川ジオパーク振興のための戦略について 日本ジオパーク糸魚川大会を終えてみて、糸魚川ジオパーク振興のためには戦略が必要であると強く感じています。 今大会で日本ジオパークの認定証を授与された4地域は、いずれも観光先進地です。ジオパークをプラスすることで、観光振興に上積みを目論む地域に対し、ジオパークで一から観光に取り組もうとしている糸魚川のハンディキャップは大きいものがあります。 大会を終えての感想と、今後の方針・戦略を伺います。	市長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
	3 子ども一貫教育方針について	教育長
	4月にこども課が設置され、「0歳から 18 歳までの	
	子ども一貫教育方針」も定まって「日本一の子どもを	
	はぐくむ」がスタートしました。	
	現時点での課題と今後の方向性について伺います。	
	(1)「日本一の子どもをはぐくむ」とは。	
	(2)一貫教育を行うためには教育現場の意識改革が	
	必要になりますが、その進め方は。	
	(3)地域社会、家庭との連携の進め方は。	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
田中立一	1 ジオパークの取り組みについて	市長
	8月 21 日の「日本ジオパークネットワーク臨時総	
	会」、同 22 日に行われた初のジオパーク全国大会であ	
	る「日本ジオパーク糸魚川大会」では各ジオパークの	
	情報の交換、交流が深められ大変有意義な大会となり	
	ました。	
	昨年組織された「日本ジオパークネットワーク」に	
	は現在既に 29 の地域が参加しているということで、普	
	及が進んでいるように見受けられますが、次の点につ	
	いて伺います。	
	(1)ジオパークの認知度についてどのように認識さ	
	れ、その向上に今後どのように取り組みますか。	
	(2)糸魚川ジオパークの周知の取り組みについて	
	(3)ジオパーク糸魚川大会の成果と反省点について	
	2 農業振興について	市長
	戸別所得補償制度のモデル事業が実施される中、仮	
	渡金の大幅引下げ、春の天候不順と夏の猛暑、鳥獣被	
	害の拡大と農家を取り巻く状況は依然厳しく、その対	
	策が求められますが、次の点について伺います。	
	(1)仮渡金引下げの米価への影響について	
	(2)記録的猛暑による農作物への影響について	
	(3)生産者直売所への市の考えについて	
	生産者が直接販売する直売所が注目され全国的	
	に伸びています。消費者にとっても安心・安全・	
	新鮮さが受け、県内各地においても盛んに展開さ	
	れています。直売所目当てに遠くから見える客も	
	多く、交流人口拡大やブランド確立にも一役買っ	
	ていることから考えを伺います。	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
	市内直売所の現状と課題	
	直売所への市の支援について	
	3 北陸新幹線と並行在来線について	市長
	並行在来線を運営する第三セクターが設立されるこ	
	ととなりましたが、詳細な収支計画をはじめ、多くの	
	部分が不明確なままでのスタートで、市民は不安を抱	
	いてます。	
	三セク開業に向けては十分な調整や準備をして進め	
	ていかなければならないと思い、次の点について伺い	
	ます。	
	(1)北陸新幹線と並行在来線について	
	運営主体の第三セクター会社の組織形態と事	
	業内容について	
	パブリックコメントの状況	
	経営委員会の経営計画(案)について示され	
	た各課題(運賃・新駅・車両・上下一体方式や	
	デットセクションなど)の検討方法と糸魚川市	
	の主張	
	鉄道とまちの共生ビジョン(案)の具体的取	
	り組みについて	
	JRの貸付料に対する新潟県の提案について	
	市の考えは。	
	(2)レンガ車庫の活用について	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
	4 地域医療について (1)緊急医療体制について	市長
	に整備が図られているところです。 救急医療についても、基幹病院である糸魚川総 合病院と開業医との連携により体制が維持されて いますが、更なる充実が必要と思います。計画は いかがか伺います。	
	(2)能生国保診療所の経営改善策では皮膚科の新設、院外処方が計画されていますが、これまでの経緯と今後の予定を伺います。	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
保 坂 悟	1 高齢者福祉と介護事業の充実について	市長
	(1)おむつ券支給について	
	現行のおむつ券で「防水シーツ」の購入がで	
	きるようにすべきと思うがどうか。	
	おむつの利用頻度が高い方の支給額を増額す	
	べきと思うがどうか。	
	(2)介護保険制度の対象とならない老老世帯などの	
	支援について	
	特別な事情が発生した場合に限って、ヘルパー	
	派遣などのサービスを受けられるようにすべきと	
	思うがどうか。	
	(3)特別養護老人ホームなどの入居施設の増床につ	
	いて	
	入居待機者対策としての施設整備の計画はど	
	うか。	
	待機者家族の現状はどうか。	
	2 中学生海外派遣事業について	市長
	この項目は、昨年の 12 月議会一般質問に始まり、 3	教育長
	月の予算委員会、さらに6月議会一般質問で取り上げ	
	てきました。しかし、一向に結論が見えません。	
	そこで、以下の点について伺います。	
	(1)今年の生徒・保護者への説明について	
	予算化しなかった理由や今後の事業の見通し	
	など、どのような説明をしたか。	
	説明後の生徒・保護者の反応や意見はどう	
	か。	
	(2)半年以上続けている検討の結果について	
	事業目的をどのように定めたか。	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
	派遣先・派遣人数・選考方法・自己負担の有	
	無など事業内容の検討結果はどうか。	
	(3)補助金交付要綱について	
	「平成 23 年 3月 31 日限り、その効力を失う」	
	とあるが、この扱いはどうするのか。	
	3 子どもの修学支援について	市長
	(1)日本学生支援機構をはじめとした各種奨学金貸	教育長
	付制度には、学力と家計の基準を満たしても、そ	
	の年度の予算の範囲内で採用を行うため、採用さ	
	れないことがある。採用されなかった学生に対し	
	て支援制度が必要と思うがどうか。	
	(2)奨学金に採用されても貸付額が十分でなく、経	
	済的に厳しい学生がいる。そのような学生に支援	
	制度を設けるべきと思うがどうか。	
	(3)経済的理由で進学をあきらめることのないよう	
	に修学支援の情報提供やアドバイスをする場を設	
	けるべきと思うがどうか。	
	4 教育環境について	市長
	(1)公民館等にある貸出備品の管理について	教育長
	(2)糸魚川駅前と糸魚川高校間のバスの本数につい	
	τ	
	梅雨時や降雪期に期間限定で増発すべきと思	
	うがどうか。	
	部活やテスト期間、学校行事に連動したバス	
	運行をすべきと思うがどうか。	
	(3)糸魚川ジオパーク地図絵本の出版と配布につい	
	τ	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
	ふるさと教育の環境づくりとして幼児期からジ	
	オパークに触れる機会を増やす目的で実施すべき	
	と思うがどうか。	
	(4)教育施設の暑さ(熱中症)対策について	
	グランドの芝生化はどうか。	
	緑のカーテンの推進はどうか。	
	空調施設の整備はどうか。	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
大 滝 豊	1 高齢化地域における生活対策について	市長
	市は、平成 19 年 12 月に、高齢化が進んでいる地区	
	の実態調査結果報告書をまとめ、平成 20 年 3 月議会で	
	資料として提出しています。	
	調査後2年半が経過しましたが、市民には具体的な	
	施策がなかなか見えてきません。	
	新潟県市町村別高齢化率の推移(平成 21 年 10 月 1	
	日現在)によると、平成 17 年合併当初の糸魚川市の高	
	齢化率は、30.9%でした。21 年度の高齢化率は、33%	
	でした。 4 年間で 2.1 ポイントの増加でした。	
	この高齢化の問題は、全国的問題ですが、当市にお	
	ける最重要課題であると考えます。高齢化が日常生活	
	に支障をきたしています。	
	高齢化地域において、行政としても対策が講じられ	
	ているところではありますが、調査検討はもとより早	
	急な対策が必要と思われる件につきまして、市の方針	
	及び施策等をお伺いします。	
	(1)地域の現状について	
	(2)日常生活における交通手段の確保について	
	(3)農林道の維持管理について	
	(4)市道パトロール強化と環境美化について	
	(5)ごみの分別収集について	
	2 地場産材の活用と地域の活性化策について	市長
	市長は3月の施政方針で「林業振興においては、林	
	業施業のコスト低減を図るため、基幹林道・作業道等	
	の整備を推進し、計画的な造林・保育・間伐等の実施	
	による健全な森林環境の育成に取り組んで参ります。	
	また、地場産木材利用拡大を図るため、地場産木材利	

用住宅建築等に対して助成して参ります。」と述べられ ています。	
ています。	
日本国政府は低炭素社会づくりに向け、わが国の社	
会構造を「コンクリート社会から木の社会」へ転換し	
ようと新たな施策を発表しました。	
当市において木材産業は、林業振興の観点からも大	
事な基幹産業であります。	
そこで、以下の点について行政の考えをお聞きいた	
します。	
(1)森林振興の施策について	
(2)地場産材の活用の現状について	
(3)林業と地域の活性化施策について	
(4)木質バイオマスの利活用について	
(5)公共建築物等における木材の利用促進の取り組	
みについて	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
甲村聰	1 農業の振興について (1)戸別所得補償制度の現状と課題について見解を 伺います。 糸魚川市における参加状況について この制度が当地域の農業に与える影響と評価 について この制度が米価下落につながると心配されて おりますが、その懸念について受け止め方を伺います。 (2)鳥獣被害防止対策について伺います。 農作物被害状況の現況について 現況の被害防止の具体策について 今後の取り組みについて 鳥獣被害防止対策を進めることが里山保全に つながると考えますが、見解を伺います。 (3)農業の6次産業化について見解を伺います。	市長
	 世界認定糸魚川ジオパークの展開について (1)24のジオサイトの整備について伺います。 24のジオサイトの整備計画について 各サイトにおける、地元との協力体制づくりの状況について 各サイトを結ぶ交通アクセス整備について 糸魚川海岸ジオサイトの養浜(寺島・押上間)の充実について 	市長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
池田達夫	1 南能生体育館及びその周辺の計画と能生国保診療	市長
	所について	教育長
	(1)南能生体育館周辺の現状と今後について	
	体育館の南側に団地ができて6年になり、また	
	旧南中時代の体育館が現役でがんばっている。安 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	全対策も含めて今後の周辺の計画を伺う。	
	南能生体育館の修繕(軒天、屋根の雨漏り)	
	は。	
	使用されていない旧南中時代のプールはどう	
	するのか。	
	西側の空き地の利用計画は。	
	南側の用水路の防護柵増設は。	
	(2)能生国保診療所の当面の改善について	
	医師の交代が行われ、いま「経営の改善」が打	
	ち出された診療所の当面の改善などについて伺	
	う。	
	国保診療所の能生谷地区における位置づけ	
	は。	
	医療コンサルタントへの経営改善の委託につ	
	いて	
	現時点の改善計画としての皮膚科の設置につ	
	いて	
	耐震診断の予定について	
	2 「日本一の子どもを育てる」取り組みについて	教育長
	(1)「子どもの権利条約」について	
	日本政府が、子どもの権利条例を批准して 16	
	年。国連子どもの権利委員会が、日本政府に3回	
	目の「最終所見」(是正勧告)を出した。	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
質 問 者	質 問 の 要 旨 「最終所見」(是正勧告)をどうみるか。 「懸念が表明された」現状は、糸魚川市では どうか。校内暴力、いじめ、自殺、不登校・登 校拒否、「孤独」感の実態は。 市は「子どもの権利条約」をどう生かしてい くか。 (2)児童相談と児童虐待について 児童虐待による子どもの死亡・傷害事件が相次 いでいる。 糸魚川市における現状と取り組みについて伺 う。 児童相談の種類と件数は。 養護(虐待を含む。)相談、保健相談、心身障 害相談、非行相談、育成相談、その他 児童虐待の内容は。 虐待相談件数の推移、経路別相談件数、虐待 の内容別件数、主たる虐待者、虐待相談の年齢 構成 取り組みの現状と問題点は。	答弁者 一

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
質 問 者 古 畑 浩 一	質 問 の 要 旨 1 観光振興と施設の整備について 国においても新潟県においても、経済振興策として交流人口の拡大を目指し、観光誘客のための様々な施策を打ち出しております。 糸魚川市もジオパークの世界認定、北陸新幹線の開通などを視野に交流観光の増大をプランニングしておりますが、一方で市街地観光の拠点であった翡翠園や谷村美術館の閉館など、従来の観光施設の衰退は由々しき事態であると言えます。 今後、市は具体的にどのような施策を講じて交流人口の拡大を図るのか。 以下についてお聞きいたします。 (1)交流人口拡大プランの具体的な推進策(2)翡翠園、玉翠園や谷村美術館の活用策 2 海岸浸食と海水浴場の整備、渚再生について6月一般質問でも同様な質問を行いましたが、新幹線問題で時間を費やし詳細をお聞きできませんでしたので、今一度お聞きいたします。	答 市 市 長
	(1)海岸の浸食の原因と経過について (2)糸魚川・大和川海岸の浸食状況と対応 (3)海水浴場の現状と設備整備の計画 (4)海を活用した観光振興策 (5)海をまちづくりにどのように位置づけるのか。 (6)渚再生にどのように取り組んでいかれるのか。	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
	3 糸魚川駅構内に発生した土壌汚染について	市長
	去る8月23日の議会運営委員会で報告された糸魚川	
	駅構内・解体された赤レンガ車庫付近で検出された土	
	壌汚染は、ヒ素が基準溶出量の 2.1 倍、鉛が 2.7 倍と	
	いうもので環境問題を考える上でも重大な問題であり	
	ます。	
	原因者となったJR西日本の責任は大きく、糸魚川	
	市としても市民の生命、財産を守る義務と安心・安全	
	なまちづくりを推進する観点からも看過できない事件	
	であると考えます。	
	水源地や井戸、小学校なども隣接していることか	
	ら、市民の不安を取り除き、問題解決に向けて速やか	
	な処置を講ずるべきであり、行政としての対応を問う	
	ものであります。	
	(1)発生した土壌汚染の詳細な数値と市民生活に及	
	ぼす影響について	
	(2)なぜ土壌汚染に至ったか、その経緯について	
	(3)土壌汚染の土地は、市が駐車場用地として購入	
	予定であるが、今後の対応は。	
	(4)発生からの経過と住民説明など対応の遅れにつ	
	いての責任問題について	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
古 川 昇	1 夜間訪問介護の実態とデイサービス事業所の宿泊 事業について 国が在宅介護を中心に進めている現状で夜間訪問介 護は、介護者にとって安心感と負担軽減につながる重	市長
	要な施策と思います。 最近、厚生労働相は、来年度デイサービス施設において宿泊もできる事業を盛り込むと発表しました。 (1)当市における現状を伺います。 (2)宿泊サービスを新たに展開する背景について (3)積極的な地域のニーズ把握や受け入れ事業所の 掘り起こし等、今後の取り組みについて	
	2 糸魚川の就職、雇用状況について 世界同時不況から順調な回復を示してきた景気の先 行きに疑問符が投げかけられるような状況が現れ始め ています。 生活実感に近い名目GDPが前期に比べて減少、年 率では3.7%減でデフレの現象が顕著になってきまし た。アジア向けの輸出を中心に順調ではありますが、 内需が冷え込んできたこと、最近、円高が一層進み輸 出にも暗い影が現れています。株価の下落も止まらない状況で、このまま推移すれば二番底に陥る心配も叫ばれる現状であります。そこで糸魚川における動向と 雇用状況について伺います。 (1)雇用状況と今後の取り組みについて (2)ハローワークとの連携、対策について (3)地元経済団体、関係団体への対策について (4)中学校及び高校への対策について	市長

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
	3 糸魚川市におけるこれからの平和活動について	市長
	8月1日に「平和市長会議」に参画されたことは、	教育長
	核兵器廃絶に向けて国内はもとより世界の市民と連帯	
	していく姿勢に感動を覚えますと同時にこの間、努力	
	を重ねてこられましたことに敬意を申し上げたいと思	
	います。	
	今年はNPT国際会議における一定の成功と広島・	
	長崎に国連事務総長の出席、広島に米国駐日大使の出	
	席があり情勢が大きく動き出して、これからの運動に	
	希望が見えてきたと考えます。	
	そこで、以下の点について伺います。	
	(1)これからの平和活動に向けて進めていく内容、	
	考え方をお聞かせいただきたいと思います。	
	(2)8月6日の広島平和記念集会は、来年66回を数	
	えるわけですが、広島子ども派遣活動の実現は、	
	いかがか。	
	(3)旧名立町で起きた悲惨な機雷爆発事故を風化さ	
	せないために、隣の市として平和活動にどう生か	
	していくのか。	
	4 新幹線建設に伴う融雪基地設置について	市長
	北陸新幹線の温水パネル融雪設備の建設が横町4丁	
	目に予定されていると聞いています。住宅街の中心地	
	であり、その安全性と安心して生活していくことに対	
	して、周辺市民の皆さんに不安感が広がっています。	
	平成 19 年 11 月 26 日に地元説明会を開き、意見集約	
	をしてその後、周辺住民の皆さんの設置反対の要望書	
	が提出されたと聞いています。以下伺います。	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
	(1)現在までの経過と現状について	
	(2)地元住民への説明により納得が得られたのかど	
	うか。	
	(3)今後の計画推進について	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
質 周 者	質問の要旨 1 自立と協働のまちづくりの推進について 新市を発展に導く3つのプロジェクトの1つとして 新市建設計画で「まちづくりブロジェクト」が掲げられ、その後、総合計画でも「住民自治機能を強化し、市民と行政が協働してまちづくりを進める」として、「自立と協働のまちづくり」が明記されています。実際に、「自立と協働のまちづくり」はあらゆるところで強調されているが、合併後5年経過する中で、描いた構想がキチッとした仕組みとして構築され、企画、計画として実践され、効果が発揮されているのだろうか。 具体的な進め方については、情報の共有化と住民参画の体制整備をはかり、さらに「自立と協働のまちづくり」を見える形にするために、新しいルールやシステムにまで発展させなければ効果が期待できないと考えます。 今年度、行政組織の中では、組織改編により地域担当者制などの新たな取り組みもあり、自立と協働のまちづくりの推進に大いに期待しているところです。以上の観点から主に次の3点について何います。 (1)合併後の実践と成果について今まで、自立と協働の基礎づくりがどのように行われ、将来的にはどのような形態を考えて進められているのか、5年間の取り組みの内容と成果について伺います。	答弁者長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
質問者	(2)地域づくりと地域担当者制について 地域自治組織の現状とあり方、各地域における 地域振興計画の整備状況と進め方、地域担当者制 に関する要綱や規則の整備など、それぞれが見え る形での取り組みが行われているのか伺います。 (3)アダプトシステム(まちづくり里親制度)の導入 提案について 公共施設の清掃など、環境美化活動を地域住 民、企業などに担ってもらうアダプトシステムは、「協働のまちづくり」の1つとして効果が期待で きると考えており、ジオサイトなどでの導入を提 案するが、可能性について伺います。 2 総合計画の後期計画策定の基本的な考え方につい て 総合計画の後期計画策定を間近に控え、すでに市民 アンケートなどを実施するなど作業に入っているようですが、策定にあたっては、市民との協働による計画 策定、さらに指標や目標の設定によるわかりやすい計 画策定が求められていると考えます。 現在の総合計画は、合併後初めての計画であること から、新市建設計画の履行を中心に進める必要があり、特に後期計画ではその成果や効果の確認も求められていると考えます。	答
	れていると考えます。 一方で、新たな視点や手法等への対応、従来の行政システムや事業手法等にとらわれることなく、これからのまちづくりにふさわしい先駆的な手法を積極的に取り入れ、公・民の役割分担の明確化を図りながら、民間のもつ資金やノウハウの活用も視野に入れた、市	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
	が未来への希望を持てる計画づくりも必要と考えま	
	す 。	
	以上の観点から、総合計画の後期計画策定の基本的	
	な考え方について、主に次の3点について伺います。	
	(1)前期計画の各種検証と中期プランの位置付けに	
	ついて	
	前期計画における新市建設計画、行政改革大綱	
	をはじめ各種個別計画との整合性や成果など各種	
	の検証について、さらに前期計画の途中に行政主	
	導で策定された中期プランの位置付けについても	
	伺います。	
	(2)後期計画策定の基本的な考え方と手法について	
	新市建設計画の履行や新たな課題に対して、後	
	期計画を策定する上でどのような手法が必要とな	
	っているか、策定にあたっての基本姿勢、策定体	
	制、策定スケジュールなどについて伺います。	
	(3)各種指標と住民満足度について	
	当市を取り巻く財政、経済、福祉、教育など各	
	種の指標がありますが、5年間の動きからどのよ	
	うな指標を示し、課題となっているか、これらに	
	関連し住民の満足度は向上しているのか伺いま	
	す。	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
新保峰孝	1 健康づくりについて	市長
	(1)健康糸魚川 21 に基づく健康づくりの各分野の取	教育長
	り組みはどのように進められているか。	
	身体活動	
	栄養・食生活	
	休養・こころの健康	
	生活習慣病	
	アルコール・たばこ	
	歯の健康	
	(2)推進体制とリーダー、推進員の養成はどのよう	
	に行われているか。	
	(3)健康づくりの楽しいシンボル事業としての取り	
	組みはどうか。	
	(4)認知症予防に葉酸摂取をプロジェクトとして取	
	り組んだらどうか。	
	(5)健康づくりには多面的な連携が必要と思うが、	
	どのように取り組まれているか。	
	(6)地域ぐるみの取り組みとなるよう力を入れてい	
	く必要があるのではないか。	
	(7)これまでの取り組みの成果はどうか。	
	2 高齢者世帯の除雪、雪踏み支援事業について	市長
	(1)高齢者世帯の除雪、雪踏み支援事業の利用実績	113 12
	はどうか。	
	(2)対象世帯及び認定はどのようになされている	
	か。	
	(3)支援額等はどのようになっているか。	

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
	(4)今年1、2月には、どのような要望が多かったか。利用者の立場で改善をはかる必要があるのではないか。	
	 3 ごみ処理について (1)糸魚川市一般廃棄物最終処分場の現状と今後について、どのように考えているか。 (2)糸魚川市産業廃棄物最終処分場の現状と今後について、どのように考えているか。 (3)ごみ処理については、分別を進めて資源化し、埋立ごみも含めごみの総量を減らす考え方で取り組んでいく必要があるのではないか。 	市長

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
鈴 木 勢 子	1 児童虐待と育児放棄について	市長
	保護者から虐待を受けて子どもが亡くなる事件が後	教育長
	を絶たない昨今、2009 年度には児童福祉法に基づく児	
	童相談所が対応した虐待の相談件数は、過去最多の4	
	万4千件を超えました。	
	そこで当市における児童虐待と育児放棄(ネグレス	
	ト)の実情などを伺います。	
	(1)厚生労働省は毎年 11 月を「児童虐待防止推進月	
	間」としていますが、当市での取り組みはいかが	
	か。	
	(2)児童虐待と育児放棄の市内の実情をどのように	
	把握しているのか。	
	(3)昨年11月に児童民生委員は、妙高市での全国フ	
	ォーラムや新潟市での研修会に参加をしている	
	が、早期発見への努力義務と関係機関との連携を	
	どのように図っているのか。	
	2 「環境基本計画」について	市長
	環境施策を推進していくための指針として、平成 22	ען ען ו
	年3月に「糸魚川市環境基本計画」が策定されまし	
	中 5 月に	
	│ ′ ^{C。} │ 6月は「環境月間」でしたが、総合的に推進してい	
	くには、一人ひとりの市民や各事業所との連携が不可	
	欠であります。	
	そこで、次の点について伺います。	
	(1) 2019 年 (平成 31 年)までを目標とした「環境	
	基本計画」の策定に不備はないか。	
	(2)市民への「環境基本計画」の周知と、着実な推	
	進体制はどのように図っているのか。	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
	(3)ごみ減量対策に向けての取り組みはいかがか。	
	 3 米粉の普及と食料自給率アップについて 新潟県は「R10 プロジェクト」を進め、米粉の利用 で食料自給率の向上に取り組んでいます。そこで次の 点について伺います。 (1)市内の保・幼稚園、小中学校給食で米粉の利用 拡大を進めてみてはどうか。 (2)「食育」と合わせた食料自給率アップに取り組ん でみてはいかがか。 	市長教育長
	 4 「烏帽子の里」の火災と施設管理について去る8月20日に発生した「烏帽子の里ふるさと館」の火災について、次の点について伺います。 (1)その後、火災の原因が判明されたのか。また消火活動に問題はなかったのか。 (2)これまでの施設管理に問題はなかったのか。また同施設は禁煙であったのか。 (3)今後の跡地利用への対応について、市の見解はいかがか。 	市長

質問者	質 問 の 要 旨	答弁者
髙澤公	1 能生温泉センターの今後について 能生温泉センターは、その廃止も含めて存続のあり 方を研究しているようですが、地域住民にとっては毎 日の憩いの場であり、地域コミュニケーションの場で もあります。 市が方向転換をしようとするその根本の理念、考え 方を伺います。	市長
	 2 コンサルタント利用について 行政執行の上で新規の事業なり、あるいは専門的な 分野では、教えを請い知識や技術を習得することは必要なことと理解しますが、糸魚川市ではあまりに安易 にコンサルタントを利用しているような気がしてなり ません。そこで伺います。 (1)平成20年、21年、そして今年度のコンサルタント利用回数と費用 (2)コンサルタントが出した回答とその応用、利用の成果 (3)行政職員は、日々の業務を間違いなくし遂げていくのはもちろんですが、市のため、市民のために、企画、立案、しっかりとした執行、それができる職員が望まれているわけです。それら職員を育てる、あるいは雇い入れる作業はどうなっているのか伺います。 	市長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
吉岡静夫	1 「パブリックコメント」「住民コンセンサス」	市長
	近年多用の傾向があるこのことについては、「民が主	
	人公」を実行実践しようとするもので、行政執行上の	
	基本根幹として極めて大切な手法のひとつだと考えま	
	す。	
	そこで、次のことを伺います。	
	(1)「パブリックコメント」そのものをどのように行	
	政執行上位置づけているか。法規上・執行体制上	
	の具体的な位置づけ、扱いはどうか。	
	(2)「パブリックコメント」の実践例・具体的な事	
	例・件数・結果対応	
	(3)「パブリックコメント」の長所、短所あるいは問	
	題点などをどうとらえているか。	
	(4)前2者とは性格・位置づけが若干異なるが、行	
	政執行上採用されている「コンサルタント」の性	
	格・位置づけ・対応例・問題点	
	2 北陸新幹線がらみ並行在来線のこれからに関わる	市長
	「パブリックコメント」	
	このことについては、8月6日から9月6日までを	
	応募期間としての「並行在来線経営計画(案)及び鉄	
	道とまちの共生ビジョン(案)についてご意見を募集	
	いたします」という「パブリックコメント」が実施さ	
	れました。	
	そこで、次のことを伺います。	
	(1)当計画の主旨・内容・対象など	
	(2)作業内容・対応・現時点での結果	
	(3)これらの結果を今後具体的にどう生かしていこ	
	うとしているのか。	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
	3 「公民館問題」への取り組み	市長
	まさに「パブリックコメント」「住民コンセンサス」	教育長
	が問われている問題です。	
	そこで、次のことを伺います。	
	(1)「地区説明会」・「館長会議」・「主事・副主事会	
	議」などではどのような意見や指摘が出ているの	
	か。このことにどう対応してきたのか。しようと	
	しているのか。	
	(2)地区区長会など関係住民サイドから、あるいは	
	館長会など現場サイドからどのような意見・指	
	摘・要望が出されているのか。このことにどう対	
	応してきたのか。しようとしているのか。	
	(3)市として「パブリックコメント」「住民コンセン	
	サス」尊重を打ち出している。何を、具体的に、	
	どのように尊重していこうとするのか。	
	 4 柵口「温泉センター」がらみの今後の取り組み 「住民コンセンサス」のあり方、 市内全体をとらえたうえでの「健康づくり施設」としての位置づけ、 柵口における3施設の違い。これらを十分配慮しながら取り組むべき問題だと考えます。 そこで、次のことを伺います。 (1)現在の動きはどうなっているか。これからの対応は。 (2)「コンサルタント」。何をどうしようとする性格のものか。 	市長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答弁者
	5 「糸魚川医療生活協同組合姫川病院」	市長
	債権者対応については、いま一審に続いて二審裁判	
	の審議が進められています。	
	そこで、次のことを伺います。	
	(1) 二審の動きはどうなっているか。また、このこ	
	とに今後どう対応しようとしているか。	
	(2) 閉院間近の市費 2,300 万円支出。その後(6月	
	定例会以降)新しい展開はどうか。	
	(3)土地・建物・施設、さらには固定資産税など公	
	租公課への対応はどうなっているか。今後どう対	
	応しようとされておられるか。	